北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	日本語作文Ⅰ	科目コード	1322	単位数	2
担当者名	複数担当教員（ＩＡＹ日）	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次
授業の方法	講義	到達目標		実務経験	無
ナンバリング		※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

「国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力を身につける」という本学の学位授与方針に立脚し、留学生活での身近な話題を文章化することで、自国との価値観の相違を理解する。また「少人数教育とバイリンガル教育の充実」というカリキュラム方針を踏まえ、アカデミックライティングに必要な文のスタイル、基本的な表記のルール、書き言葉に必要な文法等を習得する。

到達目標

①大学で必要なアカデミックライティングに適した文体、表現を理解し、正しくない文章の実例を見て、改善点が述べられる。
②N２文法を理解し、アカデミックライティングに必要な硬い表現、適切な文法が使えるようになる。
③小論文やレポートで論理的で説得力のある内容、構成の文章が書ける。

授業内容

1週目 シラバス、評価説明、１課　アカデミック・ライティングへの準備①　レベルチェック作文
2週目 前回のエッセイに関するフィードバック（FB）、レッスン１：学術的ライティングへの準備②、N２文法（１－４）
3週目 ２課　日本・日本人（小論文：自分の体験に基づいて意見を述べる）Step１：「文化・習慣の違い」①書く前に、考えよう、ここに注目、N２文法（５－８）
4週目 ２課　日本・日本人（小論文：自分の体験に基づいて意見を述べる）Step１：「文化・習慣の違い」②表現練習、書いてみよう、N２文法（９－１２）
5週目 FB、３課　テクノロジー（小論文：立場を決めて意見を述べる）Step１：「アナログVSデジタル」①書く前に、考えよう、ここに注目、N２文法（１３－１６）
6週目 ３課　テクノロジー（小論文：立場を決めて意見を述べる）Step１：「アナログVSデジタル」②表現練習、書いてみよう、N２文法（１７－２０）
7週目 FB、４課　教育（小論文：課題を見つけて意見を述べる）Step１：「自国の教育の特徴と課題」①書く前に、考えよう、ここに注目、N２文法（２１－２４）
8週目 ４課　教育（小論文：課題を見つけて意見を述べる）Step１：「自国の教育の特徴と課題」②表現練習、書いてみよう、N2文法（２５－２８）
9週目 FB、５課　ニュース（レポート基礎：関心のあるニュースを紹介する）Step１：「ニュースの紹介」①書く前に、考えよう、ここに注目、N２（文法２９－３２）
10週目 ５課　ニュース（レポート基礎：関心のあるニュースを紹介する）Step１：「ニュースの紹介」②表現練習、書いてみよう、N２文法（３３－３６）
11週目 FB、６課　働き方（レポート基礎：データに基づいて報告する）Step１：「将来の職業選択」①書く前に、考えよう、ここに注目、N２文法（３７－４０）
12週目 ６課　働き方（レポート基礎：データに基づいて報告する）Step１：「将来の職業選択」②表現練習、書いてみよう、N２文法（４１－４４）
13週目 FB、７課　持続可能な世界：SDGｓを考える（学んだことを生かしてレポートを完成させる）①　N２文法（４５－４８）
14週目 ７課　持続可能な世界：ＳＤＧｓを考える（学んだことを生かしてレポートを完成させる）②　N２文法（４９－５２）
15週目 前期テスト（作文、教科書の復習問題、N２文法問題）、表現と文法の復習
16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①指示された内容を予習する（20分）
②授業で書き終わらなかった場合の作文の続きを書く（20分）
③添削された作文フィードバックを見て復習する（15分）
④教科書の間違えた問題や文を見直し、解き直す（15分）

成績評価の方法・基準

期末試験（30%）、授業中の作文（35%）、授業態度（35%）の比率で算出する。

履修上の留意点

・予習・復習をしっかりと行うこと。
・他学生の学習の妨げになるような行為はしない。
・指示された時以外のスマートフォンの使用を禁止する。
・授業の進度により内容を変更する場合がある。

課題に対するフィードバックの方法

作文を添削したものを一緒に確認しながらフィードバックを行う。

テキスト

伊集院郁子　高野愛子著『日本語を学ぶ人のためのアカデミック・ライティング講座』（アスク出版）定価1,760円（本体1,600円＋税）
五十嵐　香子他著『文法Buddy JLPT日本語能力試験N2 ―文法からひろげる日本語トレーニング―』（ジャパンタイムズ）定価2,090円（本体1,900円＋税）
上記２冊（日本語作文Ⅱで使用したものと同じ）を購入のこと。

参考書

必要に応じて紹介する。

更新日付

2026/02/25 06:08